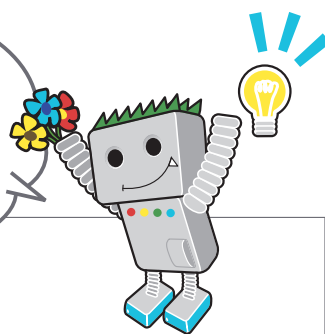


ユーザーも
検索エンジンも
わかりやすいアンカー
テキストを好むのだ!



ポイント

説明的なテキストを使用しよう

アンカーテキストはリンク先のページの基本的な内容が伝わるように書きましょう。

- ☑ 「ページ」「記事」「ここをクリック」のような一般的なアンカーテキストは避ける
- ☑ リンク先の内容に沿わない、もしくは無関係なテキストは使わない
- ☑ ページのURLをアンカーテキストとして利用しない

簡潔なテキストにしよう

短く、わかりやすい言葉を使うようにしましょう。単語を数語か短いフレーズにするようにします。

- ☑ 冗長な文章や、段落になるほどの長いアンカーテキストにしない

リンクだとすぐにわかるような書式設定にしよう

普通の文章とリンクのアンカーテキストを、ユーザーが簡単に区別できるようにしましょう。ユーザーがリンクを見落とすことや、間違っ​​てクリックしてしまうことがあってはサイトの利便性が損なわれます。

- ☑ リンクが普通のテキストのように見えてしまうCSSやテキストスタイルを採用しない

内部リンクのアンカーテキストにも気を配ろう

リンクというと、別のサイトに向かって張っているリンクと思いがちですが、内部リンクに使われているアンカーテキストについても配慮すると、ユーザーとGoogleの双方が理解しやすいサイトになるでしょう。

- ☑ 検索エンジンのためだけにアンカーテキストへ大量のキーワードを詰め込むことや、冗長な文を使うことはしない
- ☑ サイト内を移動する上で、ユーザーにとって役に立たないリンクを作らない